



長寿命化改良工事

学校施設の充実に向けて

「長寿命化改良工事」とは、老朽化した建物を将来にわたって使用できるように、建物の耐久性や機能などを高める工事です。市教育委員会では、菊池市学校施設等長寿命化計画に基づき、校舎の長寿命化を進めています。今回は、令和5年度に着手し、今年1月に完了した菊池南中学校の工事について報告します。

問い合わせ先 学校教育課 ☎0968(25)7230



“人生100年時代”

老人クラブに参加しませんか？

「菊池市老人クラブ連合会」では、一緒に活動する仲間を募集しています。老人クラブの目的や活動内容については、広報きくち令和6年9月号でお伝えしました。今月号では、市民の皆さんに活動をより身近に感じてもらえるよう、現在の活動状況や取り組みを紹介し、生きがいある余生を健康に過ごすために、同会の皆さんと一緒に活動しませんか。

問い合わせ先 菊池市老人クラブ連合会 ☎0968(25)3757
高齢支援課地域包括支援係 ☎0968(25)7216



【泗水中学校】令和2年度に工事に着手。校舎の一部建て替えやバリアフリー化、トイレの洋式化を行いました。校舎配置も整備され、校舎内の移動がしやすくなりました。

学校は、子どもたちが安心して快適に過ごすことができる環境であることが大切です。これまでに、市内の小中学校では、平成30年度に泗水小学校、令和4年度に泗水中学校の長寿命化改良工事が完了しています。今年1月には、菊池南中学校の工事が完了。建物の寿命を延ばし、多様な学びに対応するためのスペースを確保するなど、全面的にリニューアルしています。今後、市では校舎の老朽化への対策を進めながら、新しい時代の学びを実現する学校施設を整備していきます。

建物の耐久性を上げ、快適に過ごせる環境へ

菊池市老人クラブ連合会(老連)では昨年、今後の在り方を検討する委員会を発足しました。組織をよりシンプルに整え、個人会員制度も導入予定で、誰もが参加しやすい環境づくりを進めています。下記にこれまで老連が特に大切にしてきた活動を紹介します。これからは、より積極的・発展的に展開していく予定です。一緒に楽しく活動を始めてみませんか。

誰もが参加しやすいクラブに

年々、健康寿命が延び、高齢化率が高くなる一方、老人クラブの会員は減少しています。時代の流れとともに価値観も変化し、老人クラブへの期待や存在意義が薄れてきたという声もあります。だからこそ、存在感や魅力を高めて、心を通わせ、毎日を生き生きと過ごせる「心のよりどころ」として、再生を目指しています。

老人クラブの現状

菊池南中学校の長寿命化改良工事



改修前

校舎の長寿命化

建物の外壁や屋上防水を補修して、安全性が向上し建物の寿命を延ばしました。



改修後



改修前

バリアフリー化

通路の段差を解消し、車いすや松葉づえでも通りやすくなりました。



改修後



改修前

学校トイレの改善

トイレを洋式化し、普通教室棟のすべての階に多目的トイレを設置しました。



改修後



改修前

多様な学習への対応

ICT機器を活用した多様な学習の展開のために、教室を広くしました。



改修後



スポーツ

- 高齢者に人気の高いグラウンドゴルフ大会の開催。
- モルックやポッチャなど、誰もが楽しめるニュースポーツの紹介や普及。



文化芸術

- コーラス、カラオケ、楽器演奏、舞踊、フラダンス、社交ダンス、絵画、写真、書道、俳句、川柳、竹細工、縫製、木工品。
- 発表の場として、芸能大会や作品展の開催。



クラブ内の日常活動

- シルバーヘルパーによる地道な友愛訪問活動の展開。
- 趣味や特技を中心とした仲間が集まり、やりたいことを実現できる環境をクラブが提供し、支援。 など

作品展を開催します！

菊池市老人クラブ連合会の会員の皆さんが作成した作品を展示します。ぜひ会場でご覧ください。
期間 3月16日(月)午後1時～19日(木)正午まで
ところ 市役所正面玄関ロビー

県老連は新しい名称を検討中

熊本県老人クラブ連合会では、「老人」クラブ」に対するイメージを一新するため、より多くの市民に親しまれるような新しい名称を検討中です。クラブ名に「老人」を使用しない流れは全国的に広がっています。